



上) 神社までの道を整備
下) 笛を購入したことで、練習が円滑に

松館自治会

■取り組み内容

毎年4月25日に、秋田県指定無形民俗文化財である「松館天満宮三台山獅子大権現舞」を、松館菅原神社例大祭に奉納しています。

松館自治会では、伝統行事の保存継承と、地域内外問わず多くの人が参拝しやすくなるよう、舞を奉納する神社までの参拝環境を整備しました。また、後継者の確保と育成指導のため、舞楽に使用する笛も新たに購入しました。

■自治会長から

舞楽保存会は、例大祭前に伝承のための練習を行っています。一人

で何役かを練習する必要があります。ことから、不足していた笛を購入したことで、練習がしやすくなっています。

菅原神社までの参道は、これまで大雨のたびに被害を受けてきており、補助金を活用して本格的な整備をしたことで、舞人・楽人・参拝者の安全が確保されました。

今後も自治会員の協力を得ながら、住民が一丸となって、後継者育成、地域の活性化に取り組んでいきたいと思っています。

●集落支援員活動事業とは

小規模な自治会(おおむね50世帯)を中心に、自治会の活性化につながる活動などを支援しています。活用を検討される自治会は、事前にお問い合わせください。



EVのメリットなどを学ぶ講演会を開催します

二酸化炭素の排出を減らそうという社会的な流れを受けて、EV(電気自動車)の種類も増え、EVが入手しやすい環境になってきました。EVは脱炭素に貢献し、自宅で手軽に充電できるなどのメリットがあります。

そうしたEVのメリットや利活用による地域活性化策について、第一線で活躍されている講師を招き講演いただきます。

申込不要で無料で参加できますので、お気軽にお越しください。

■日時 2月22日(土) 18時～19時45分

■場所 花輪市民センター 研修室(コモッセ内)

■内容①(前半) 講演

●演題

100年に一度のパラダイムシフト!! *GXと*EVXによるサステナブルな地域づくりに関して

※GX→化石燃料を使わないような技術、取り組みによる社会変革

※EVX→電気自動車の利活用による社会変革

●講師

(株)JTBコミュニケーションデザイン
MaaS領域事業開発プロデューサー
黒岩 隆之氏



黒岩氏

■内容②(後半)

パネルディスカッション

●テーマ

どのようにしたらEVの導入が進むか

●パネリスト

黒岩氏、市内自動車関係者など



たかみつ
志賀 貴光 弁護士

法テラス鹿角法律事務所

●所在地
福祉保健センター内(2階)
●相談受付時間
9時～17時30分
※要予約

ものさし

東日本大震災のあと、少し、被災地で働きましたが、大きな政策の中心が「なんとなく」雰囲気です。決まっています。目の当たりにしました。

政治学者の丸山眞男氏は、太平洋戦争に至る国の方針が「なんとなく」決まっていたと表現しています。

どちらの場面でも、客観的な統計や専門家の知見があったはずですがそれらの「ものさし」は、「なんとなく」にかき消されてしまっています。

僕自身、周りに嫌われても、必ず一度は問題点を指摘することにしていきますが、「なんとなく」の壁は分厚く、「ものさし」を一度当てるくらいではビクとしません。

手ごわい「なんとなく」は「常識」という言葉に近いように思います。

「常識」とは、特定の集団で、客観的に正しいと、信じられている事柄」と皮肉った人がいますが、この定義だ

と、個人の思い込みから、カルト教団の教義、ムラ社会の掟、政策決定まで常識であり、言い得て妙です。

弁護士の仕事は、「なんとなく」信じてしまいうる誤った常識に「ものさし」をあて、誤解を解くこと。なんとなくする借金・契約・結婚などは常にリスクをはらんでいます。

専門家として重要なことは自分の「ものさし」が使える範囲を過信しないことです。自分の専門外のことはその分野の専門家に聞くことで専門家同士のネットワークもできます。

地方だと専門家を探すのが難しいですが、身近な人に相談することでネットワークの中の適切な専門家を紹介してもらえることが多いはず。

もちろん、経験からくる「なんとなく」も大切で、最後は直感で決めるのが現実でしょう。でも、能登半島地震のような場面で直感だけで判断できるでしょうか。そんな場面でこそ「なんとなく」を「ものさし」が支えられるよう、専門家が、日々、信頼を積み重ねないといけません。



農事組合法人 八幡平養豚組合

「豚が健康に育つという事は、美味しい豚肉の基本です」をモットーに、豚の健康にこだわって大切に育てています。八幡平ポークグループは現在、市内に5カ所の農場、2カ所の直売店があり、そこでは約40人のスタッフが働いています。思いを一つにする大切な仲間と共に、安心・安全な豚肉の生産に取り組んでいます。



組合長理事
阿部 正樹さん

■代表から

私たちは、地元の皆さまに愛され、喜んでいただける豚肉づくりに日々取り組んでおり、その取り組みが実を結び、昨年3月、東京で行われた第47回食肉産業展のイベント「銘柄ポーク好感度コンテスト」で、「八幡平ポーク」が最優秀賞を受賞しました。「地元で愛される豚肉をお届けしたい。」そんな思いを一緒に育んでくれる方、ぜひ仲間になってみませんか？



●所在地 八幡平字長川 60-3
●設立 昭和44年
●電話 34-2204
●ホームページ <http://www.h-pork.com/>



↑ HP

若手社員の会社自慢



とことん八幡平本店
店長 近藤 立樹さん

地元の皆さまから喜んでいただいていると実感できるところが魅力です。